

横浜市立浦島小学校 令和3年度 豊かな心の育成推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標	
<p>○人、社会、未来とのつながりを大切に子どもを育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な人と学ぶ中から、人権意識の高い子どもを育てます。 ・意欲的に取り組む学びを通して自分の生き方を考え、持続可能な社会づくりを意識できる子を育てます。 ・地域で活動する人の姿から学び、地域とのつながりを大切に子どもを育てます。 ・子どもたちの学びの充実のために、学校・家庭・地域で教育活動について見直します。 	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野		具体的取組
豊かな心		<p>①あいさつへの意識高くもち、1年間継続的に取り組んでいくことができるよう、年間計画を立て児童が主体的に行えるよう、定期的な振り返りと目標設定をする機会をつくる。自尊感情を育てていくことのできるよう、人権的な視点やYPプログラムの考え方も取り入れた授業づくりが行えるよう、児童指導部から活動案を発信していく。</p> <p>②年間を通して定期的なたてわり活動を行い、異学年との交流を深め、他者との関わり方を学ぶとともに相手のことを考えて行動する力や思いやりの心を育む。</p>
担当	A部会 B部会	

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

明確な目標があると、それに向けて力を発揮して取り組むことができる児童が多い。しかし、他者と関わりながら活動することや他者を意識して行動することなどに苦手さを感じている児童がいる。また、多くの関わりを通して、互いの違いを認め合ったり、自分のよさに気付き伸ばそうとしたりすることで、自尊感情を育てていくことが課題である。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

- ・保護者に向けて、全学級の道徳科の授業公開を年一回以上実施する。
- ・学校の教育活動全体を通して行う道徳教育と各学級の道徳科の授業との連携を図り、道徳的見方・考え方・感じ方を自分ごととして学んでいけるようにする。
- ・子どもたちの生活態度や集団での気持ちよく過ごすためのきまりを「かめの子ルール」をもとに子どものあるべき姿として学校全体で育成する。

【項目 自分づくり】

- ・「児童会活動」「クラブ活動」「たてわり活動」などの異年齢集団活動内容をより自主的に行うことができるようにする。活動を通して、リーダーとしての意識、同学年・異学年でお互いを思いやる気持ちや協力しようとする態度を育てる。
- ・「子どもの社会スキル横浜プログラム」を積極的に授業に取り入れ、自分づくり、仲間づくり、集団づくりを行っていく。
- ・「だれにとっても居心地のよい学校」について考えを共有し、めざす学校に向かって年間を通じて取り組んでいく。